

6月
3日
水

総会・研修会を実施

人権・同和教育推進協議会

四絡地区人権・同和教育推進協議会(尾崎一夫会長)は今年度の総会を開き、令和7年度事業報告および決算・監査報告を行い、承認されました。続いて令和8年度事業(案)、予算(案)についても審議し、出席委員より承認を得ました。総会後に委員研修を行い、啓発ドラマ「あなたのいる庭」を視聴し、出雲市同和教育啓発指導員の園山哲男さんから話を伺い、こどもの人権、中でも児童養護施設等に入所しているこどもやそこを退所したケアリーバーへの理解を深めました。



6月
5日
金

交通安全施設要望現地調査

交通安全対策協議会

四絡交通安全対策協議会(山代裕始会長)は、施設要望現地調査を行い、今年度は最終的に30数件の要望が出され、白線の引き直しを除く要望について現地を回りました。

広報配達等で四絡地区を見ているようですが改めて回ると危険な箇所やお互いが注意すれば事故を防げる場所など、様々なことが分かる調査となりました。

全般的に前向きな方向性を感じましたが、最終的な回答は10月の終わり以降となる予定です。



よつがね
夏祭り

8月1日(土) 16時50分~20時
会場:四絡コミュニティセンター

~四絡コミュニティセンターよりお願い~

当センター等が開催する事業や活動時に撮影した写真を広報誌・ホームページ等で使用させていただく場合があります。また、表彰者等のお知らせについては、出雲市からの情報に基づいて掲載しております。あらかじめご了承ください。

6月
19日
金

男女共同参画視点での防災講座

災害時支援隊総会・研修会

災害時における男女の役割や、お互いのニーズを理解することの重要性について学びました。特に印象に残ったのは、女性の視点からの防災対策がいかに大切かということです。例えば、避難所での配慮や、女性特有のニーズに応じた支援が求められる場面などです。これは女性を優先・優遇した考え方だと思われがちですが、心身への配慮であり、男女お互いへの配慮で犯罪の抑止やストレスの軽減、関連死の防止につながると学びました。全体を通じて、性別に関係なくみんなが協力し合うことで、より効果的な防災体制を築くことができると感じました。そして地域住民一人ひとりが防災への意識を高め、共に支え合う姿勢の大切さを再確認しました。



8月の行事予定

日	曜日	内 容
1	土	よつがね夏祭り
2	日	よつがね夏祭り※雨天の場合予備日
3	月	
4	火	小学校地域学校運営理事会
5	水	
6	木	
7	金	中学生とエコバックづくり(環境部)、交対協議会
8	土	
9	日	おはようサイクリング③
10	月	
11	祝	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	おはようサイクリング④
17	月	自治協会正副会長、民児協定例会、夏休み学習会
18	火	夏休み学習会
19	水	夏休み学習会、青少年修養の集い
20	木	広報配達日、夏休み学習会
21	金	夏休み学習会、(こども食堂)
22	土	
23	日	
24	月	平和祈念式
25	火	PM自衛消防訓練
26	水	福寿会定例会
27	木	
28	金	文化部会
29	土	
30	日	よつがね多文化共生ひろば
31	月	

次月の
広報配達日

8月20日(木)
です



住んでみたい四絡
住んでよかった四絡

令和8年
広報 よつがね 7月号



四絡コミュニティセンター

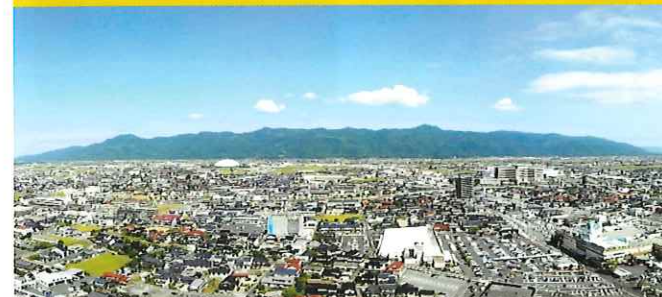
出雲市小山町650-21 TEL21-0369 FAX21-0370

E-mail:yotsugane-cc@local.city.izumo.shimane.jp

ホームページ公開中

四絡コミセン

検索



四絡の人口(令和8年5月末現在)

地区名	矢野	小山	大塚	姫原	渡橋	合計
世帯数	724 (+4)	2,102 (+6)	629 (+1)	838 (+4)	1,745 (+13)	6,038 (+28)
人口計	1,717 (+4)	4,433 (+7)	1,405 (+3)	1,882 (-4)	3,307 (+25)	12,744 (+35)

※()の数字は前月比 資料 出雲市
6月コミセン利用件数 187件・総利用者数 3,671名

だれもが自分らしく!「したい」が叶う健康づくり 県立大学コミュニティ実習

6月
23日
火

島根県立大学コミュニティ実習の報告会があり、四絡地区からも実習に携わった地域住民も参加しました。今年四絡地区を担当した6名の学生たちは、およそ2ヶ月間にわたり地域実習を行い、その成果をまとめ、発表してくれました。学生たちは地域で行われるサークル活動やサロン会、そしてウォーキングイベントなどに積極的に参加し、健康課題を中心に地域診断を行い、四絡地区の地域課題解決に向け、若い世代の視点から様々な提案をしていただきました。この提案を参考にして、四絡の明るいまちづくりにつなげていきたいと思います。

【地域の健康課題】

- ①住民が主体となって、支え合いながら生活する。
- ②健康管理に対する正しい知識を持ち、規則正しい生活習慣を身につける。

【課題解決の取組】

- ・「世代交流型のミッションラリー」(健康クイズや歴史クイズ)
- ・「おじいちゃん、おばあちゃんにインタビューしてみよう」
テーマ:「健康のために毎日続けていること」「今の楽しみや生きがい」
- ・地区で夏休みに朝のラジオ体操を行う。
- ・健康チャレンジ週間を設定し、地区のグループ対抗で健康への取組を行う。
- ・コミセン内に健康チェックコーナーを常設する。地域独自の健康カレンダーの作成・配布。



6月
10日
水

邑南町視察研修

コミセン事業委員会専門部

合同研修第一弾として、専門部部員19名が邑南町役場へかけて「住民による地域おこしの魅力について」というテーマで学びました。日貫(ひぬい)地区は地域の担い手不足、コミュニティ活動の維持困難に直面していることから、地域にまだ体力があるうちに自治組織のスリム化、事業の見直しを進めています。地域将来計画第1期が始まったばかりですが、第2期は令和16年まで続く予定だそうです。ひぬい自治会会長の方は「住民の暮らしを守るためには関係者だけでなく、住民に少しずつ協力してもらい機会を設け、地域とつながっていること、地域の一員であることを実感してもらうことが重要だ」と熱を込めて仰っていました。地域コーディネーターの方は、日貫のこどもたちが小規模校であるための不利益を被らないよう、複数校での交流の機会を設けるなど、若い世代への支援に注力しているという話をされました。



6月
1日
月

なかよしコアラフリーデー

人形劇

子育て支援部

今回は、「つくし座」さんをお招きして音楽人形劇を行い、14組30名の親子が集まってくれました。演じられた音楽人形劇は、色とりどりのキャラクターと魅力的な音楽で、子どもたちの心をがっちり掴んでいました。会場は笑顔で一緒に楽しむ姿が絶えず、はじまる前は泣いていた子どもたちも、「帰らなくて良かった。楽しかった。」とうれしい声をたくさん聞かせてくれました。



6月
12日
金

笹巻きづくり

環境部

萬代弘美部長(矢野町)は、参加者と部員合わせて28名で笹巻きづくりを行いました。前日から部員が、笹採りと笹の処理を行い、当日に臨みました。参加者は、はじめは、笹を巻くのが不慣れでしたが、最後の方ではとても上手に巻けており、美味しい笹巻きが沢山完成しました。これからも伝統を大切に継承していきたいです。



よつがね子どもスクール

四絡放課後子ども教室運営委員会

6月
1日
月

えいごであそぼう!

今回は「Simon says(サイモンさんが言いました)」をしました。指示をする人が「Simon says "Jump"」と言うと指示をされる人はジャンプする、ただの「Jump」では動いてはだめ、という遊びです。ひっかかってしまう人がたくさんいて、とても面白かったです!つづいて、低学年と高学年に分かれて英語かるたをしました。

6月
8日
月

ものづくり

木製のリモコンラックを作りました。先生があらかじめ各パーツを用意してくださいました。子どもたちは早速、金槌で釘をトントン打ちはじめましたが、まっすぐに打てる子、苦勞する子、それぞれでした。後日聞いてみると「リビングに置いて使っている」と言っていました。うれしいですね!尾崎先生、石倉先生、渡部先生、ご指導ありがとうございました。

6月
29日
月

3回目の「えいごであそぼう!」は、はじめての石倉先生に自己紹介をするところから始まりました。そして一人ずつ「I like ...」と3つ好きなことを言って、そのうちどれが間違っているかを当てる遊びをしました。最後に「マジカルバナナ」をしました。遊びの中で「〇〇は英語で何て言うの?」と先生に聞く姿がありました。



6月
15日
月

おやつでサイエンス

「いちご大福」を作りました! 求肥にお砂糖を入れるのは、なぜ?お砂糖の甘くする以外の役目を学びました。中には「おにぎり型大福」もあり、みな大事にお家に持って帰りました。家でも家族のために作ってくれるかな?



6月
22日
月

科学

ハンググライダーを作って遊びました。まず割りばし、輪ゴム、インデックスを用い発射台を作りました。次にストローをつなぎ合わせ、様々な形のグライダーの骨組みを作り、ポリ袋に張り付けて完成です。発射台にグライダーをセットし、ゴムを伸ばした勢いで飛ばすとよく飛び、歓声がありました。吾郷先生、渡部先生、ありがとうございました!



ふれあいサロン会活動のようす

社会福祉協議会

6月
1日
月

交通安全教室

矢野サロン会

警察OBの森脇さんを講師に迎え、交通安全教室を行いました。特に高齢者の事故が多いため、気をつけるポイントとして高齢者ならではの事故回避の方法を学びました。



6月
11日
木

しわくや楽団演奏会

大塚サロン会

しわくや楽団さんの生伴奏で参加者一人ひとりが、マイクを持ち歌われたことは、とてもうれしく楽しい時間でした。



6月
10日
水

健康体操

渡橋まめな会

出雲弁ラジオ体操をしてから、山崎千代子さんから「マダニ・熱中症について」と題してお話していただきました。その後、指遊びをしたりと、とても楽しいサロン会でした。



6月
15日
月

お楽しみ昼食会

姫原ミニサロン会

サロン会のみなさまからの希望で、今回は外食で昼食会を企画しました。和やかな雰囲気でお話ははずみ楽しく過ごすことができました。



6月
2日
火

県大生・幼稚園児と交流

小山サロン会

あいにくの雨模様でいつもより参加者が少なかったですが、四絡幼稚園の園児たちが来て、歌とゲーム、そして参加者の肩たたきをしてくれ、楽しい時間と元気をもらいました。また、県立大学の学生さんによるじゃんけんゲーム、グーパー脳トレ、そしてカラーハンドゲームで盛りあがりました。最後に保健師さんから口腔ケアについて健康講話といきいき体操をしていただき、内容盛りだくさんのサロン会になりました。



6月
23日
火

野菜ソムリエ料理教室

生活情報部

野菜ソムリエに教わる夏を乗り切る簡単で美味しい料理教室

伊藤美樹部長(小山町)は、料理工房創の周藤明美さんを講師に迎え参加者と部員合わせて23名で料理教室を行いました。旬の野菜を使った簡単で美味しい料理を学び、グループで協力し合い、とても美味しい料理が完成しました。参加者は、笑顔で溢れました。



6月
28日
日

松島 彩の「思い出の記」文化講演会

文化部

NHKの朝ドラ「ばけげん」で方言指導を行い、自身も出演された山陰土着系女優の松島彩さん(小山町在住)を講師に迎え、小泉八雲とセツの物語に魅了された自身の思い出を朝ドラでの撮影裏話をまじえ話していただきました。また、第二部では小泉セツの「思ひ出の記」の朗読と弾き語りで会場を埋めた参加者を魅了しました。参加者からは改めて「ばけげん」のシーンが思い浮かび、とても楽しい時間を過ごせたとの感想をいただきました。

